

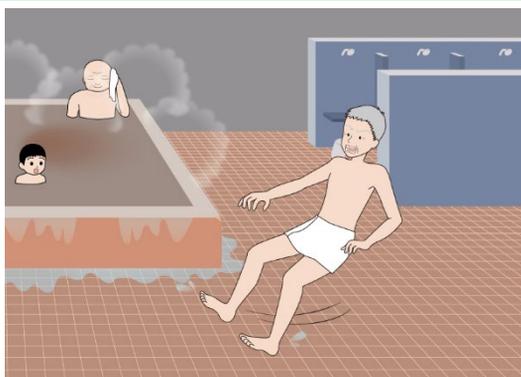
入浴施設での転倒事故に注意！

— 滑りやすそうなところはできるだけ避け、ゆっくり小幅で歩きましょう —

入浴施設内を歩行中、転倒して骨盤を骨折するなどの事故が報告されています。

どんな事故？

- 入浴施設内にて、浴槽間を移動中、転倒しました。
- その際、腰を強打して、骨盤や恥骨等を骨折しました。



〈消費者の方〉

- 入浴施設内では、衣服を着用していないため、転倒すると大けがに至りやすい状況にあります。
- 普段より歩幅を狭めて歩きましょう。
- 早歩きをせず、ゆっくり歩きましょう。
- 床面でぬめりがあるところ、滑りそうなところはできるだけ避けて歩きましょう。

〈事業者の方〉

- 引き続き転倒防止対策を行ってください。

例：・滑り止めマット等を置く。

- ・高齢の利用者に配慮し、通路部分の床面などのぬめりが発生しやすい箇所を把握し、特に滑りやすい箇所は、必要に応じて清掃する。

(注)この参考情報は申出事案に関連した情報であり、申出内容に対する調査結果や回答ではありません。